

◆まちづくり地域優良事例集◆

幸田まちづくりセンター

まちづくりサロン in 幸田



〈取り組みの意図〉

まちづくりサロンは、令和4年度から始まった取り組みで、まちづくり活動に興味のある方々が気軽に集まり、お互いのことを知ることができる対話の場になります。幸田地区をよりよい地域にしたいと思う皆様が交流し、学び合いながら、参加者同士のつながりを作っていただき、楽しく集える場を作っています。

〈取り組み内容について〉

最初は、まちづくりセンターで作成した人口の増減や高齢化率、空き家数、地域行事・資源などをデータ化した「校区カルテ」を活用し、地域を深掘りすることや参加者のこれまでの経験を「対話」により共有することから始まりました。

学びの場としての勉強会では、熊本市現代美術館の日比野館長（東京藝術大学学長）をゲストに迎え、「まちづくり×アートをテーマ」に学びを深めました。

その他、グラフィックファシリテーションやクロスロードゲームの体験会も開かれました。



参加者代表 緒方 謙次 さん

〈参加した代表者の声〉

地域の中には企業や自治会、PTAそれぞれの校区を良くしていこうと活動されている団体が多くあります。それらのグループが団結して、新たな視点を得ることができ、横展開も可能になるのではと、今年度から始まったサロンに参加しました。現在活動している団体においても校区の垣根を越えて、精力的に子ども達や地域のために活動している多くの方がいます。今後、PTAやおやじの会などで活躍後、卒業した方々にも、まちづくりサロンに参加してもらうことで新たなつながりが生まれ、幸田地区のイベントとして何かできるのではないかと、参加者の仲間と楽しくなるようなイベントを考案しています。

〈今後の展望〉

令和5年度からは地区の魅力的な資源である「おおきな公園」を舞台に、おとな・子ども、みんなが楽しめる空間を創造する「スタートイベント」の開催が予定されています。

まだ出来立てのグループですので、柔軟性を生かしながら、何事にもチャレンジ。地域×企業×行政で協力し、新たな出会いとつながりを大切に、楽しく自由なまちづくりに取り組みます。